

当別町教育推進計画

(確かな学力) (豊かな心) (健やかな体)

～社会を背負う、世界にも通用する「知・徳・体」を備えた人～

- 1 基礎基本に基づく発展的学力、自ら学ぶ意欲 ～夢や希望を実現するため努力し、行動できる子ども～
- 2 豊かな人間性 ～自分を大切に人を大切に、未来に向かって行ける子ども～
- 3 健全な心身 ～全ての基盤となる強い体と心を持った子ども～
- 4 コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力 ～自分で考え自分の言葉で伝え、相手の意見に耳を傾け、人間関係を築ける子ども～
- 5 当別が好きな子ども ～当別に誇りを持ち、どこにいても当別を応援する子ども～

めざす人間像

つけさせたい力とめざす児童生徒像

2019年度

一貫教育の重点

- 1 小中一貫した教科指導の充実（教科系統表の活用による効果的な授業、主体的・対話的で深い学びの実践）
- 2 新学習指導要領対応（小学校英語推進に対する中学校との連携）
- 3 学校間のさらなる協働（児童生徒指導、行事、いじめ撲滅等）
- 4 学校運営協議会の充実・活性化（児童生徒の生活習慣改善）

学校教育 《基本方針》 子どもの発達や学びの連続性を踏まえた小中一貫教育による確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成	重点目標	【重点1】 確かな学力の育成（知） 学びの連続性を踏まえた教育課程の編成・実施 一体型義務教育学校の教育課程研究	【重点2】 豊かな心の育成（徳） 「特別の教科 道徳」を中心とした心の教育 発達段階に応じた生徒指導	【重点3】 健やかな体の育成（体） 発達段階に応じた体力向上プランの作成・実施 一校一実践の取り組み	
	具体的取組	① 9年を通じた教育課程の編成と実施 ② 9年を通じた学習規律の確立 ③ 特別な支援を必要とする子どもに対する支援 ④ 一貫教育推進講師と外国語指導助手（ALT）の継続配置 ⑤ 小学校の授業改善を目的とした北海道教育委員会指定事業（当別小学校・西当別小学校共同指定）の成果波及 ⑥ 社会教育課と子ども未来課との連携による学習支援や読書活動の推進	小中合同による ① 考え議論する道徳の実現に向けた授業改善 ② 発達段階を踏まえた生徒指導 ③ 不登校児童生徒の情報共有と指導 ④ 芸術鑑賞やボランティア活動	① 北海道医療大学や日本体育大学との連携による指導者研修や児童生徒指導の実施 ② フッ化物洗口の実施要領の改善 ③ 当別町食生活改善協議会や北海道当別高等学校との連携による食育の実施 ④ 学校運営協議会（CS）による保護者・地域との連携による児童生徒の生活習慣改善	
	達成指標	全国学力・学習状況調査や各検査結果全国平均以上	小中合同の多彩な取り組み、いじめゼロ	全国体力・運動能力、運動習慣等調査全種目全国平均以上	
社会教育 《基本方針》 全ての町民が幸せを実感できる生涯学習社会の実現	重点目標	【重点1】 多彩な生涯学習プログラムの展開	【重点2】 読書活動の推進	【重点3】 学校を核とした地域力強化プラン事業による児童生徒、学校支援	【重点4】 家庭教育支援
	具体的取組	① 当別高校や北海道医療大学、日本体育大学との新たな学習プログラムの実施 ② 「当別町歴史・文化プロジェクト」による古文書解析の上級者養成、伊達邸別館などの歴史文化財産の改修や資料整理 ③ 「ことぶき大学」など高齢者の生きがいづくりを目的とした多世代交流事業 ④ 「ふれスポ withAMB」との連携による生涯学習の推進	① ブックスタートやブックセカンド、読み聞かせなどの保護者啓発事業 ② 巡回図書事業の拡充 ③ 学習交流センターと西当別コミュニティセンター両図書室での新たなシーズンイベントの開催 ④ 学校への図書司書派遣事業の拡充	① 各学校への講師派遣事業 ② 外国語や部活動外部指導者などの講師発掘 ③ 放課後学習会や土曜学習会の拡充	① 子ども未来課や福祉部との連携による子育て支援事業や多世代交流事業 ② リトミック（音楽や体操）を取り入れた新たな子育て支援事業の実施 ③ 家庭教育ナビゲーターの養成と活用
	達成指標	プログラム及び参加者数前年比10%増	児童・生徒一人当たりの図書貸し出し冊数10%増	講師派遣事業学校要望100%、学習会の参加児童生徒数前年比10%増	交流事業への参加者数前年比10%増
幼児教育・子育て支援 《基本方針》 子どもの健やかな成長のために	重点目標	【重点1】 家庭と一体となった子育て支援	【重点2】 幼児教育・保育の充実	【重点3】 早期療育の推進	【重点4】 児童虐待の防止
	具体的取組	① 社会教育課や福祉部との連携による子育て支援 ② 保育料無償化の取り組みの拡大 ③ 各認定こども園との連携による幼児教育の推進	④ 就学に向けた幼保小間の接続プログラムの作成 ⑤ 子どもプレイハウスでの学習やスポーツ活動の充実 ⑥ 児童相談所など各機関との連携強化		
	達成指標	各事業の参加者数前年比10%増、幼児教育と義務教育の接続プログラム作成、児童虐待事案ゼロ、一時保護事案ゼロ			
教育委員会のその他の取組		●義務教育学校開校準備 ●第5次当別町教育推進計画作成 ●第3次当別町子ども読書活動推進計画作成 ●教職員の長時間勤務改善 ●第2期当別町子ども・子育て支援事業計画作成			

学校経営計画

点検・評価

○ ○ 教育委員会は、自己点検・評価を行い、事務事業評価を行い外部による点検・評価を受ける。
 ○ ○ 学校は、各校で自己点検・評価を行い、さらに学校運営協議会評価部会による評価を受ける。